

ふくい街角景気速報

(令和2年8月分)

調査期間 令和2年8月11日～25日 (回答率：90%)

概況

景気の現状判断DIは43.6となり、前月と比べ0.3ポイント低下した。

景気の先行き判断DIは35.6となり、前月と比べ1.4ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 43.6 (前月比 ▲0.3)

- 家計動向関連では、前月に比べ 4.5 ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ 3.0 ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月に比べ 6.2 ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

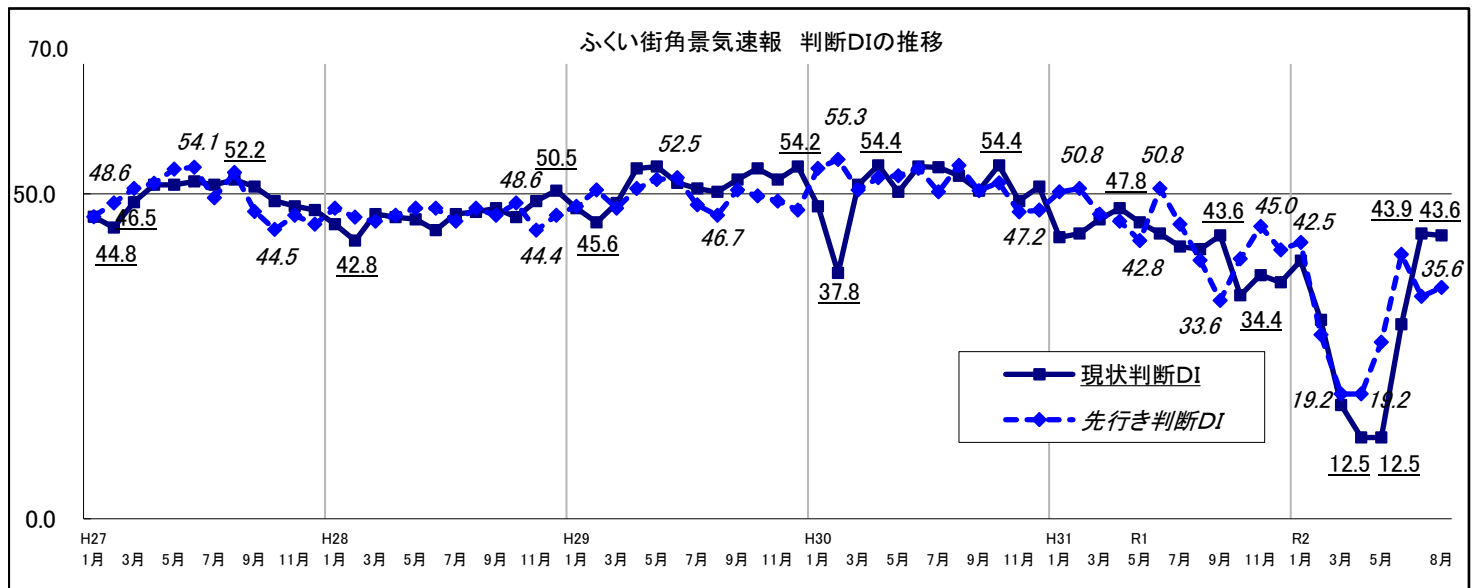
- 8月に入り、コロナ感染が拡大するとともに、猛暑のせいもあり来街者が目に見えて少なくなった。衣類は着ていく場所・イベントが無いせいで低迷している。(商店街)
- 感染拡大防止の為、営業時間、席数を少なくして営業しているので、営業停止時よりは良いが、通常通りではない状態。(食料品製造)

■景気の先行き判断DI 35.6 (前月比 +1.4)

- 家計動向関連では、前月に比べ 0.6 ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ 0.7 ポイント低下した。
- 雇用関連では、前月に比べ 10.4 ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

- 先が見えない状態の中で予想不可能。但し企画を計画しているので、少しはとの期待を持っている。(商店街)
- 最近は売上げが若干戻ってきているが、福井県内の景気を考えるとコロナウイルスの影響が企業業績に表れるのがこれからで、ある程度長時間その影響があると考えられる。(眼鏡)



調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	9	6	3	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	14	4	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
計		100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	R2 3	4	5	6	7	8	(前月差)
合計		17.5	12.5	12.5	29.9	43.9	43.6	▲0.3
家計動向関連		16.7	11.4	13.0	38.3	50.0	45.5	▲4.5
小売		23.3	15.3	17.7	42.2	49.2	44.2	▲5.0
飲食		18.8	12.5	16.7	25.0	41.7	50.0	+8.3
サービス		0.0	0.0	0.0	31.3	54.5	47.9	▲6.6
企業動向関連		21.9	18.0	14.4	21.2	41.9	44.9	+3.0
製造業		17.0	14.8	14.1	19.6	37.5	41.7	+4.2
非製造業		32.5	25.0	15.0	25.0	52.5	52.5	+0.0
雇用関連		9.6	2.1	4.5	20.5	27.1	33.3	+6.2

○回答別構成比

	年 月	R2 3	4	5	6	7	8	(前月差)
良くなっている		0.0%	2.2%	0.0%	2.2%	4.4%	1.1%	▲3.3
やや良くなっている		7.1%	4.4%	5.6%	18.7%	30.0%	28.9%	▲1.1
変わらない		7.1%	5.6%	7.8%	18.7%	20.0%	31.1%	+11.1
やや悪くなっている		35.7%	16.7%	17.8%	17.8%	27.8%	21.1%	▲6.7
悪くなっている		50.0%	71.1%	68.9%	42.9%	17.8%	17.8%	+0.0

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	R2 3	4	5	6	7	8	(前月差)
合計		19.2	19.2	27.2	40.7	34.2	35.6	+1.4
家計動向関連		22.8	27.7	33.7	47.3	35.2	35.8	+0.6
小売		25.9	29.8	35.5	46.1	36.7	34.2	▲2.5
飲食		12.5	43.8	25.0	25.0	25.0	37.5	+12.5
サービス		18.8	15.9	31.3	56.3	34.1	39.6	+5.5
企業動向関連		17.2	10.9	20.5	35.6	35.3	34.6	▲0.7
製造業		18.2	11.4	19.6	33.7	31.3	28.1	▲3.2
非製造業		15.0	10.0	22.5	40.0	45.0	50.0	+5.0
雇用関連		11.5	8.3	20.5	27.3	27.1	37.5	+10.4

○回答別構成比

	年 月	R2 3	4	5	6	7	8	(前月差)
良くなる		7.1%	0.0%	1.1%	4.4%	1.1%	1.1%	+0.0
やや良くなる		0.0%	6.7%	12.2%	23.1%	11.1%	6.7%	▲4.4
変わらない		7.1%	18.9%	23.3%	25.3%	32.2%	43.3%	+11.1
やや悪くなる		50.0%	18.9%	21.1%	25.3%	34.4%	31.1%	▲3.3
悪くなる		35.7%	55.6%	42.2%	22.0%	21.1%	17.8%	▲3.3

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
①良くなっている	家計動向	嶺南	旅館	5月は最低の月だったので、良くなって当然です。但し、回復度は80%ぐらいまでに留まるでしょう。	
②やや良くなっている	家計動向	福井	小売店	3ヶ月前はコロナウイルスの影響を大きく受けている時期だったので、その時期に比べれば比較的落ちつきを取り戻したと思われる。売上額で見れば昨年よりやや落ちる程度でとどまっている。	
		坂井	小売店	観光客が微増。	
		福井	百貨店、ショッピングセンター	3ヶ月前と比べれば良くなっているが、前月、前々月と比べると悪くなってきている。	
		福井	観光物産店	5月の壊滅的な状況と比べれば、来客数の回復が若干ながら見て取れるものの、前月からは前年比で悪化。商売的には第二波を感じている。	
		福井	ビジネスホテル	緊急事態宣言も解除され、GoToキャンペーンもスタートした為。ただキャンペーン自体は、ビジネス客が主流で、旅行者の戻りは鈍い。	
		坂井	旅館	GoToキャンペーンによる利用者増、及び季節的に繁忙期である為。	
	企業動向	福井	化学・プラスチック	3ヶ月前は緊急事態宣言が解除された頃で、厳戒態勢から若干状況が緩和されつつあったが、経済活動は滞ったままだった。現在は首都圏以外の地域に関しては、少しずつイベントの開催や他県への移動なども行われるようになってきており、景気状況は小康状態となっている。	
		奥越	食料品製造	5月頃に比べたら、事業も再開して良くなっているかも知れないが、上向きではない。	
		丹南	食料品製造	感染拡大防止の為、営業時間、席数を少なくして営業しているので、営業停止時よりは良いが、通常通りではない状態。	
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	新型コロナウイルス感染症対策による外出自粛要請等の解除後は、外出自粛の緩和などを背景に、個人消費は下げ止まりつつある。	
③変わらない	家計動向	福井	商店街	コロナ問題で3ヶ月前の自粛時と現在と比較しても何ら変化無し、非常に厳しい状況が続いている。大型百貨店及び大型施設の売上厳しい。	
		福井	小売店	飲食店も落ちつきを戻し、元に戻っています。	
		福井	レストラン	毎日来て下さる常連さんがいます。なかなか新しいお客様は今の時期きびしいですが、安定しています。	
	企業動向	坂井	繊維	コロナの影響から低水準の受注が続いている。	
		丹南	電気機械	巣ごもり需要やテレワークの浸透に伴うノートPCやタブレット端末の需要は落ち着いたが、トータルでは大きな変化は発生していない。	
		嶺南	コンクリート製品	北陸新幹線の工事がまだあるから、いい意味で変わらない。	
		丹南	建設業	売上及び受注は横ばいの様子。特に良くも悪くもない。	
		福井	不動産・建設	5月中旬から回復してきています。	
	雇用	福井	ジョブカフェ担当者	以前より人手不足が取り上げられている建設業界や介護福祉業界の求人は継続して出ているが、製造業や飲食業等の求人はかなり少なく、全体的な求人数は減少傾向にあると感じられる。新型コロナウイルスの影響による解雇等、退職者の相談数は増えていないが、雇用環境が改善しているとは感じられないため。	
	④やや悪くなっている	家計動向	丹南	商店街	8月に入り、コロナ感染が拡大するとともに、猛暑のせいもあり来街者が目に見えて少なくなった。衣類は、着ていく場所・イベントが無いせいで低迷している。
福井			小売店	コロナ禍の第2波への不安感があり、再び外出自粛で客足が遠くなっている。	
奥越			百貨店、ショッピングセンター	コロナの感染者が県内でも再度発生した事で、再度3~5月の自粛状況の再燃が予想され、この先の見通しが全く見えない事により、消費活動が鈍化した。旧盆期間も一部の方は帰省していた方もいる様だが、例年と比べれば減少し、その分の需要が無くなった分、売上の落ち込みは大きい。	
企業動向		坂井	一般機械	コロナウイルスの景況により設備投資などを控える企業が増えている。	
		福井	化学・プラスチック	新型コロナウイルスの感染拡大による自粛や経済活動の停滞により、個人消費のみならず企業業績にも大きな影響が出ており、受注・販売とも厳しい状況が続いている。	
雇用		福井	学校就職担当者	取引企業において現在の状況の中で、昨年より売上がプラスになっている企業もあるが、全体的にはマイナスになっている企業が多い。	
⑤悪くなっている		家計動向	嶺南	商店街	飲食店や物販店等の消費の落ち込みは依然として回復せず、影響が甚大である。
			坂井	観光・レジャー施設	新型コロナウイルス感染拡大が止まらず、県をまたぐ移動の自粛ムードが強くなっているように感じる。
	企業動向	福井	繊維	コロナによる影響で、先が見えない。	
		丹南	繊維	世界的な経済の停滞による消費不足と在庫調整	
	雇用	福井	一般機械	当社の客先である建設機械業界は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により受注が大幅に減少している。	
		福井	学校就職担当者	コロナウイルスの感染拡大の第2波が襲ってきていて、感染者が増加してきている。様々な人との交流ができにくくなっているから。	

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	家計 動向	福井	観光物産店	現状よりは良くなるものの、前年割れは必至であろう。withコロナで消費は内向きが継続することを予想する。
②やや良くなる	家計 動向	福井	旅行代理店	国や自治体の補助金事業が継続して行われる為、需要拡大に期待している為。
	企業 動向	福井	不動産	コロナ禍についても第2波終息見込みもあるように、経済活動の活発化が見込まれる。
③変わらない	家計 動向	福井	商店街	先が見えない状態の中で予想不可能。但し企画を計画しているので、少しはとの期待を持っている。
		丹南	小売店	コロナの状況次第。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	新型コロナウイルスの陽性者が再び出だした影響により客数の減少が見られ、しばらくは続くと思われる。
		丹南	百貨店、ショッピングセンター	新型コロナ影響が多方面に出ており、消費意欲の減退につながるのではと考えているから。
		福井	自動車販売・整備	コロナの影響が徐々に緩和されてはいるが、完全になくなるにはかなりの期間を要すると思われる為、現状から大きな変化はないと思われる。
		福井	美容室	今の状況が大きく変化しない限り、良くなるとは考えにくいから。
	企業 動向	坂井	繊維	コロナの影響から、厳しい状況が続く見込み。
		福井	一般機械	当社の客先である建設機械業界は、新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴う減産により受注の大幅減が続いているが、9月以降は若干の回復が見込まれているものの、11月以降は現在の水準に下がる見通し。
		丹南	伝統工芸	感染が増えているため、今以上の外出、観光旅行が期待しにくいから。
		嶺南	運輸	世界、日本、広い意味では経済は停滞するが、当事業所はコロナの影響はほぼなし。
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	外出自粛要請等の解除や観光キャンペーンによる個人消費の持ち直しなどを背景として景気の持ち直しが期待されるが、新型コロナウイルスの新規感染者が再び増加していることにより消費活動が慎重になるなど、景況は依然として厳しい状況が続くことが予想される。
④やや悪くなる	家計 動向	丹南	商店街	コロナ第2波で感染者数が増えると思われるため、長引くコロナ禍で、消費は最低必要なものに限られているように思われる。
		奥越	百貨店、ショッピングセンター	県内でも感染者が発生し、近県でも発生している。このまま感染者が発生していけば、おのずと、3~5月の状況になるのが思い描ける。いろいろな自粛、密をさける状況が、景気の低迷へと誘導していく。
		坂井	旅館	繁忙期を過ぎることと、新型コロナの情勢が全く先行きが見えない。
	企業 動向	福井	眼鏡	コロナウイルスの影響がいつまで続くかが問題。福井県で再び緊急事態宣言が発令されるなどコロナウイルス次第で景気変動すると予想される。最近売り上げが若干戻ってきているが、福井県内の景気を考えるとコロナウイルスの影響が企業業績に表れるのがこれからである程度長期間その影響があると考えられるので、一般的に財布は厳しい状況が続くと考えられるため。
		嶺南	コンクリート製品	北陸新幹線の工事が少しずつ減っていくから。
	雇用	福井	学校就職担当者	ここ最近の県内での感染者の増加により、休日、平日夕方以降の周辺の人の流れが悪くなっているように感じる。
	⑤悪くなる	家計 動向	坂井	観光・レジャー施設
福井			旅行代理店	県内でのコロナウイルス感染拡大で、更に旅行需要の落ち込みが予測される。
企業 動向		丹南	繊維	コロナワクチンが流通し感染対応が明確になるまでは、底打ち感はない
		嶺南	食品	全体的に荷動きが悪い傾向の上に、まだしばらくは新型ウィルスの影響が残る見込み。
雇用		福井	人材派遣会社	コロナウイルスの影響更に拡大。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	3
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	1
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)